



丁寧に植える児童たち(鬼鹿小学校)

人権の花運動が、町内各小・中学校で行われました。
この運動は、花を育てることで、命の大切さや相手への思いやり等の「基本的人権の尊重」の精神を養うことを目的としています。
児童たちは、一人ひとりの専用のプランターに、サルビアやペチュニア、マリーゴールド等の色鮮やかな花を一株ずつ丁寧に移植替え、「元気に育つてね」と声を掛けながら水を与え、花を育てる優しい心を育んでいました。

6 | 21
人権の花を
咲かせよう

鬼鹿小学校
人権の花運動



勇ましい姿を披露した小型ポンプ操法

小平消防団の総合訓練大会が、小平中央公園駐車場で開催されました。
大会では、留萌消防組合副管理者の関町長らの観閲を受けたあと、小平・鬼鹿・達布の各分団ごとに小型ポンプ操法を行なったほか、小平分団3隊、鬼鹿分団1隊、達布分団2隊の計6隊による一斉放水訓練が披露されました。
きびきびとした動作で日頃の訓練の成果を披露する団員らに、「心強い」と拍手が贈られていました。

6 | 24
訓練の成果
披露

小平消防団
総合訓練大会



小平市街を練り歩く子ども御輿

7月3日、鬼鹿厳島神社祭の御輿渡御が行われ、地域住民が年に1度の祭典を楽しみました。
この日は、御輿に御霊代を入れる神事のあと、鬼鹿漁港で海上の安全と大漁を祈願し、海上渡御が行われました。
また、松前藩の参勤交代を模した奴子行列等をお供に御輿巡幸も行われ、地域住民を楽しませました。
7月11日には、小平神社例大祭が行われ、お稚児や御輿を担いだ若衆等が、威勢のいい掛け声とともに小平市街を練り歩きました。

7 | 3・11
伝統の
御輿渡御
威勢よく

鬼鹿厳島神社祭
小平神社例大祭



ボランティア清掃に取り組む小平高等養護学校の生徒

北海道小平高等養護学校の生徒14名が、ボランティア活動として、鬼鹿1区と3区のバス停清掃に汗を流しました。
この活動は、同校の「総合的な学習の時間」の一環として、普段利用しているバス停を清掃し、地域住民と触れ合い、つながりを深めることを目的に行われました。
生徒たちは、ほうきを片手に掃き掃除をしたり、窓ガラスを丁寧に拭いて、バス停を見違えるほどピカピカにできていました。

7 | 5
総合的学習
で清掃活動

小平高等養護学校
でボランティア
清掃